



糸方^{つむぐ}く

～みんなが元気に みんなが幸せに～

No.84 平成29年12月15日
南教育事務所 社会教育担当

平成29年度学校・家庭・地域連携総合推進事業 県南地区第2回放課後支援者研修会

会場：浅舞公民館

放課後子ども総合プランとあきたわくわく未来ゼミの土曜教室に関わる指導者等を対象に、指導技術の向上や児童理解の深まりを目指した2回目の研修会が11月14日に行われました。

今回の研修は、6月に開催した1回目の研修会終了後のアンケート結果から、支援者の悩みに対応する内容としました。アンケートに記載されていた悩みの多くは、「子どもたちへの指示の出し方」「集団生活のルール」「子ども同士のトラブル」など子どもたちの生活規範についてでした。そこで、保呂羽山少年自然の家での宿泊体験活動等で学校教育にも取り入れられ、学級経営や教科の指導にも生かされているプロジェクトアドベンチャーを体験しながら、「自分たちの居心地のよさを維持するための責任は、自分たちにあることを学ぶための手法」である「ビーイング」を取り上げました。

当日は、100名を超える参加者が14～15名ずつのグループで、保呂羽山少年自然の家の先生方の巧みなリードにより、歓声を上げながら笑顔いっぱいの研修会となりました。プロジェクトアドベンチャーを体験しながら、課題達成の過程の中で気付いたことを模造紙に書き加えていき、集団活動で大切にしたいこととともに、嫌な思いをしないために排除したいことをまとめていきました。



【プロジェクトアドベンチャー】



【ビーイング】

終了後のアンケートには、「とても役立ちそう。子どもたちと考える機会になればと思う。」「“仲よくして”とよく言うが、仲よくするにはどうしたらいいか伝えていなかったことに気付くことができた。」「内容的にも、身体を動かしながら、心のもち方など内面から子どもたちへの接し方について考えることのできる、とても有意義なものだった。」等の感想が寄せられ、研修の充実ぶりが伝わってきました。今年度の研修会は今回で終了しましたが、来年度も充実した研修内容となるよう工夫していきます。

開催案内

学校・家庭・地域連携総合推進事業 全県交流会

〔日時〕平成30年1月19日（金） 10:15～15:10

〔会場〕秋田県生涯学習センター

〔内容〕①基調講話

「これからの学校・家庭・地域連携協働の在り方」

講師 日本大学文理学部 教授 佐藤 晴雄 氏

②ポスターセッション

「各市町村から今年度の学校・家庭・地域連携総合推進事業の報告」

〔申込〕各市町村の生涯学習・社会教育担当課へ、1月10日（水）まで。

12/7 秋田県生涯学習・社会教育研究大会(兼)行動人交流集会

会場：秋田県生涯学習センター

《研修テーマ》「人づくり・地域づくりを推進する生涯学習・社会教育の体制充実を目指して」

県内全域から生涯学習・社会教育の関係者が一堂に会し、人づくり・地域づくりを推進するための研究大会が12月7日に開催されました。

はじめに、一般社団法人全国社会教育委員連合の副会長坂本登氏による基調講演があり、ブックスタートを例にあげながら「社会教育スタート」の重要性が説かれました。

昼食後には、会場に設置された展示ブースを囲みながら、活動を紹介する行動人と参加者が交流を深めました。(右写真)

午後の事例研究では3つの事例が紹介されましたが、県南からは県立横手高等学校定時制の細井才智教諭が「学校と地域が連携した避難所開設・運営訓練の取組」について発表しました。通常の避難訓練からスタートし、避難所の開設と運営の訓練に、地域を巻き込みながら年次計画で取り組んでいることで、地域の方々からも広く理解と協力を得ながら連携と協働が進むとともに、生徒にも大きな変容が見られるとの報告に、参加者からは大きな拍手が贈られました。



【活動展示見学・交流タイム】

社会教育アドバイザーコラム

寒い冬を乗り切る

鈴木 美津子

冬将軍の到来とともに、鉛色の空を見上げる日が多くなりました。これから寒さと雪との闘いが続きます。スーパーでは葉物野菜が徐々に高騰してきましたが、今が旬の冬野菜は主婦の力強い見方です。

冬野菜の中でも特に根菜類は、食べることで血行がよくなり代謝をアップさせるため、身体を温める野菜としてよく知られています。根菜は、ゆでたり煮たりすれば、たくさんの量をとることができますし、消化がよく胃腸にやさしいという点でも優れています。また、干し野菜にも適していて、成分が凝縮するため栄養価が高く、風邪予防の面でも日々の食卓に取り入れたいものです。

この時期出回る美味しい野菜のひとつに、かぼちゃがあります。かぼちゃは夏から秋にかけて収穫されますが、収穫後に追熟させてから出回るため甘みが増していて、栄養価の高さは緑黄色野菜の中でもトップクラスなのだそうです。かぼちゃを調理するたびに思い出すのは、「かぼちゃが好きだから毎日食べている。」と話してくださった家庭科の先生の言葉です。まだ若かった私は、そんなに毎日食べて飽きないのかなあと不思議に思ったものですが、いつしか我が家でも度々食卓に登場するようになりました。ほくほくとした食感と甘味は、いろいろな食べ方を楽しむことができるため、甘い物好きにはたまりません。

22日は冬至。栄養が豊富なかぼちゃを冬至に食べる習慣は、冬を元気に過ごすための人々の知恵だったのでしょうか。身体の冷えによる不調を解消し、インフルエンザの予防のためにも、野菜に含まれるビタミン類を上手にとって身体を温め、この冬をなんとか乗り切りたいものです。



あきたわくわく未来ゼミ 開催中

高校生を対象とした学習支援を、毎週水曜日に横手市交流センターY²ぷらざで開催中です。

教員OBや現役大学生・大学院生が、無料で教えてくれる未来ゼミをぜひご利用ください。一度利用した高校生がそのよさを実感して、リピーターが増えています。

※入退室は自由です。学習する教科も自由です。

※希望に応じて、数学・理科・英語を教えてください。

※冬季休業中には、日数や時間を増やします。開催日・時間は南教育事務所Webサイトでも確認できます。

〔冬季休業中の開催日・時間〕

12/22(金)・25(月)

1/9(火)・10(水)・11(木)

14:00~18:00

(1/11のみ18:30まで)

